

平成28年度宮崎支部 医療費統計分析について

平成30年10月29日

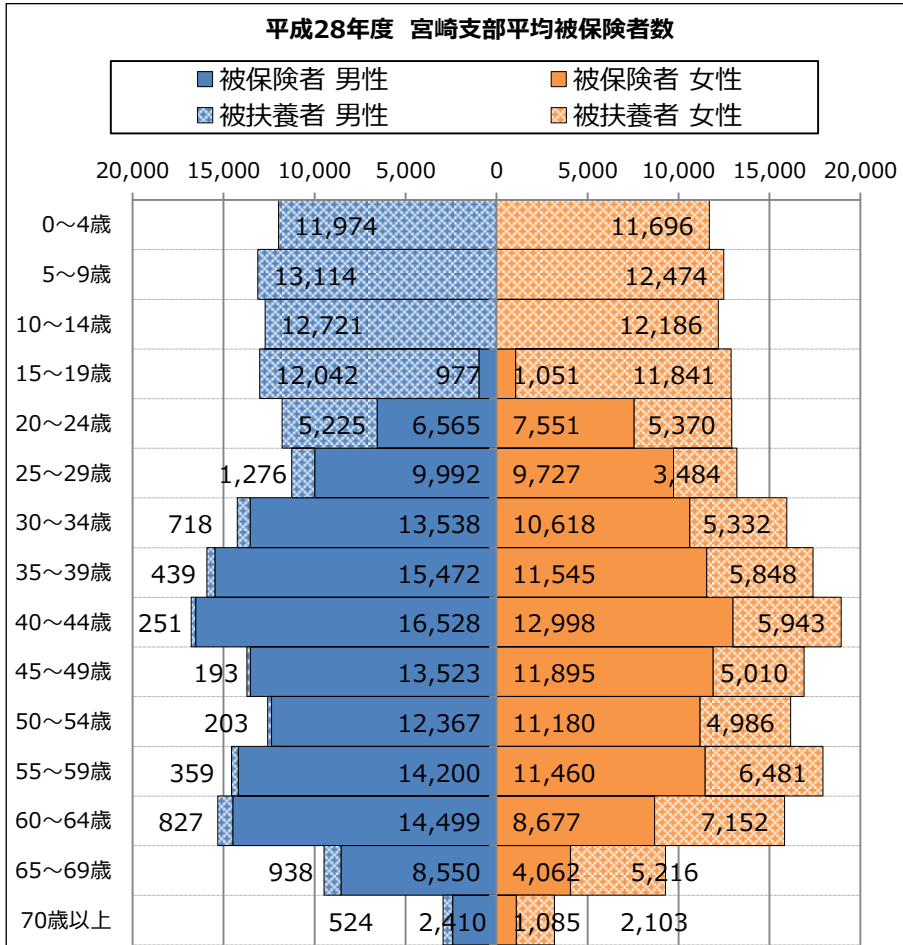
医療費データ・加入者データについて

- 集計に使用したデータは、5歳刻みの平均加入者数は「郵便番号別基本情報」、それ以外は「加入者基本情報」及び「医療費基本情報」（共に協会ホームページ掲載情報）を使用。
- 平均加入者数とは、各月末時点の加入者数の累計を12で除した加入者数。
- 医療費は患者負担分と保険者である協会けんぽ負担分の合計。
- 28年度の入院、入院外及び歯科医療費については、平成28年4月～平成29年3月分のレセプト（入院については電子レセプトのみ、入院外については電子レセプト及び電算機で作成されたレセプト（続紙付きレセプトを除く））の請求点数を10倍した集計値であり、入院外医療費は入院外レセプトと調剤レセプトを接続させている。
- 今回の統計分析における「一人当たり医療費」の計算にあたっての加入者数は、「平均加入者数」を使用している。
- 疾病別医療費分析においては、レセプト傷病情報を121の傷病に分類した社会保険表章用疾病分類（傷病名コード「121分類」）を用いている。レセプトの主傷病であることを表すフラグがある場合はその傷病を、ない場合にはレセプトに記載されている順番が最も早い（先頭に記載されている）傷病を主傷病として集計している。なお、レセプトの傷病名がコード化されていない場合、磁気データとして収録されていない場合など、傷病名コードを付番することができないレセプトがあるため、実際より過小となることがある。
- 生活習慣病と「傷病名コード（121分類）」との対応は次の通り。

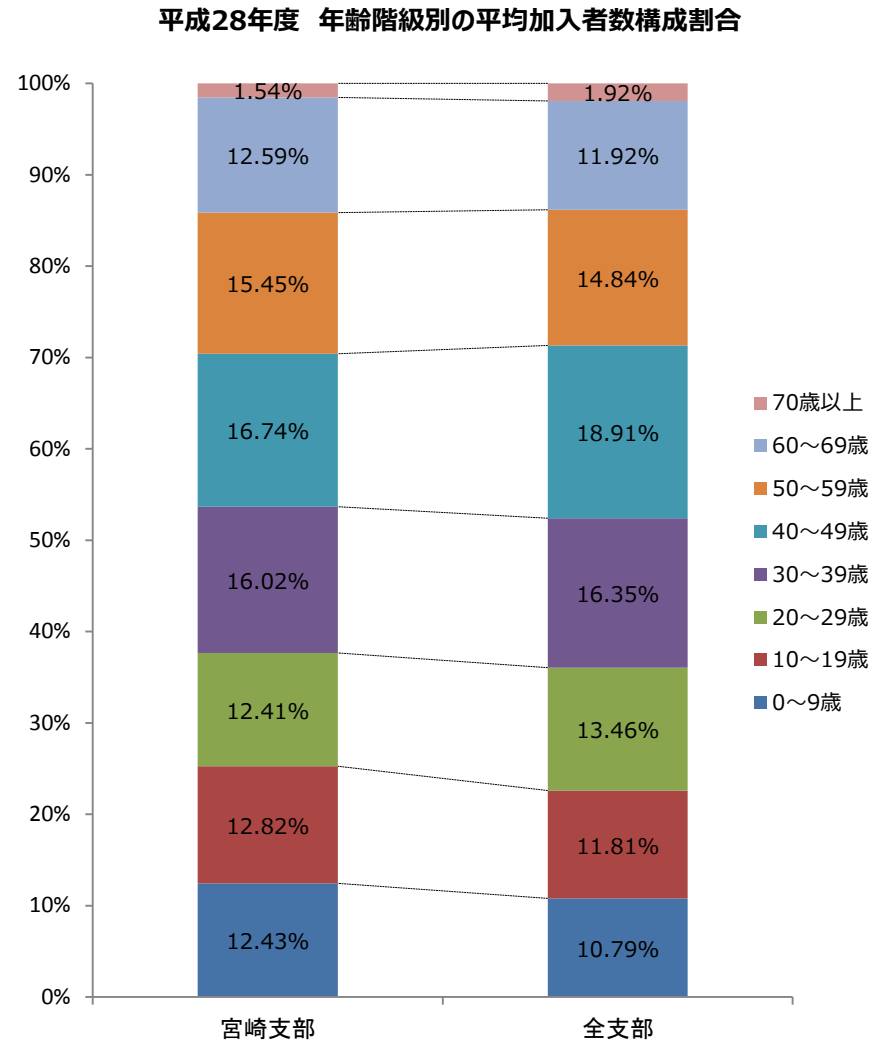
新生物	「201」胃の悪性新生物、「202」結腸の悪性新生物、「203」直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物、「204」肝及び肝内胆管の悪性新生物、「205」気管、気管支及び肺の悪性新生物、「206」乳房の悪性新生物、「207」子宮の悪性新生物、「208」悪性リンパ腫、「209」白血病、「210」その他の悪性新生物
糖尿病・代謝疾患	「402」糖尿病、「403」その他の内分泌、栄養及び代謝疾患
高血圧性疾患	「901」高血圧性疾患
心疾患	「902」虚血性心疾患、「903」その他の心疾患
脳血管疾患	「904」くも膜下出血、「905」脳内出血、「906」脳梗塞、「907」脳動脈硬化（症）、「908」その他の脳血管疾患
腎不全	「1402」腎不全

1. 加入者数の年齢構成

平成28年度宮崎支部平均加入者数は、男性が約189,400人、女性が約207,000人。
被保険者では男性が約128,600人、女性が約101,900人。

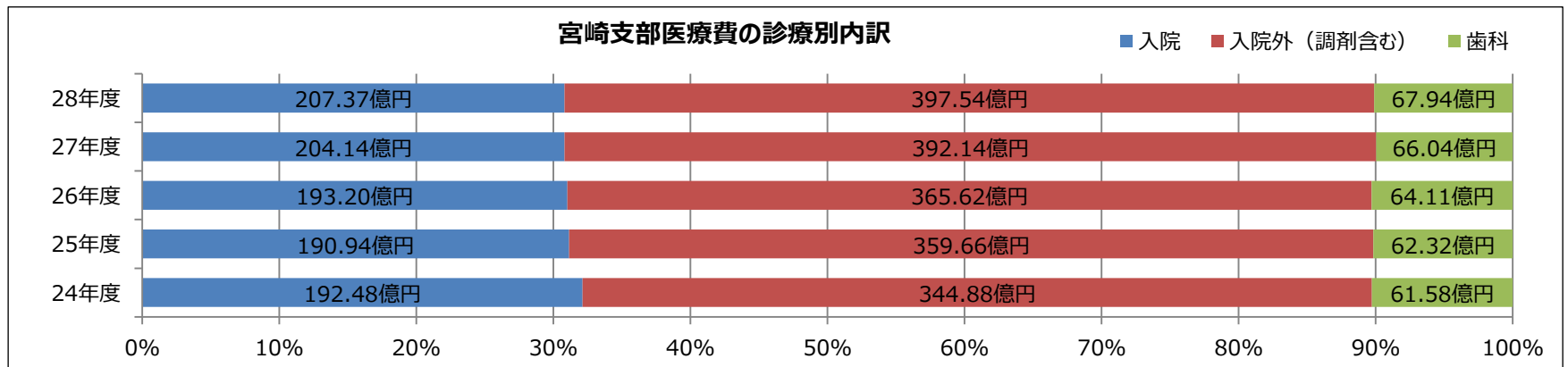
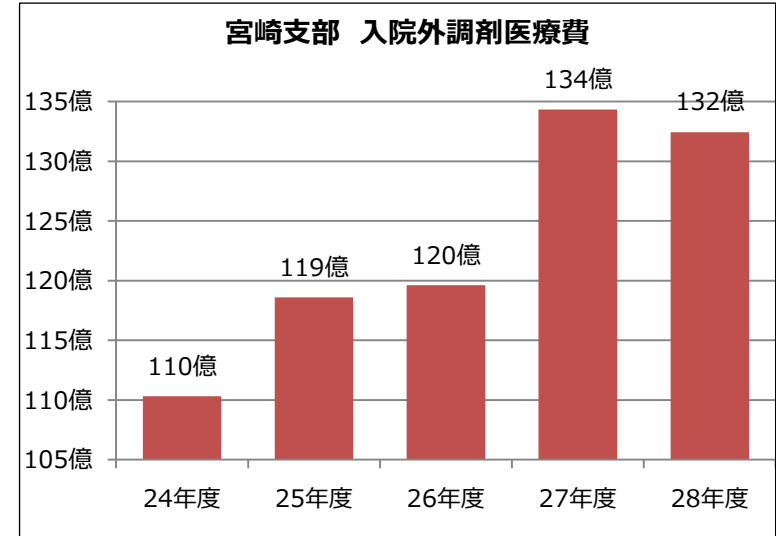
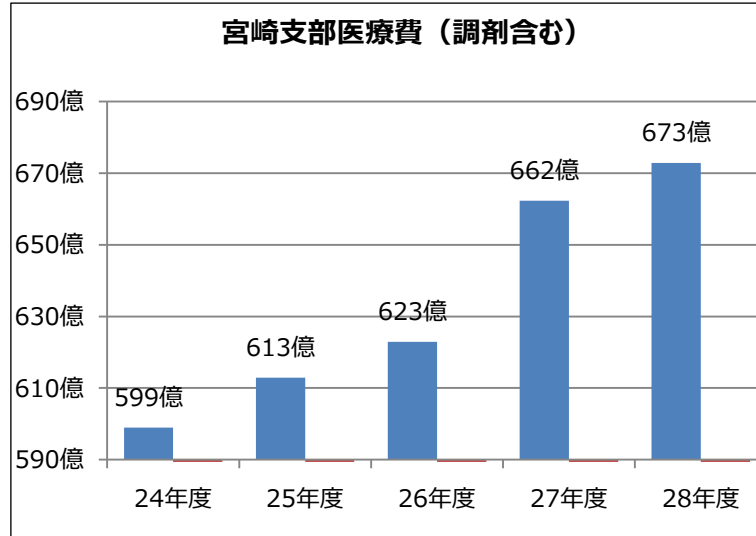


平均加入者数：男性約189,400人、女性約207,000人
平均被保険者数：男性約128,600人、女性約101,900人



2. 医療費の推移と診療種別医療費

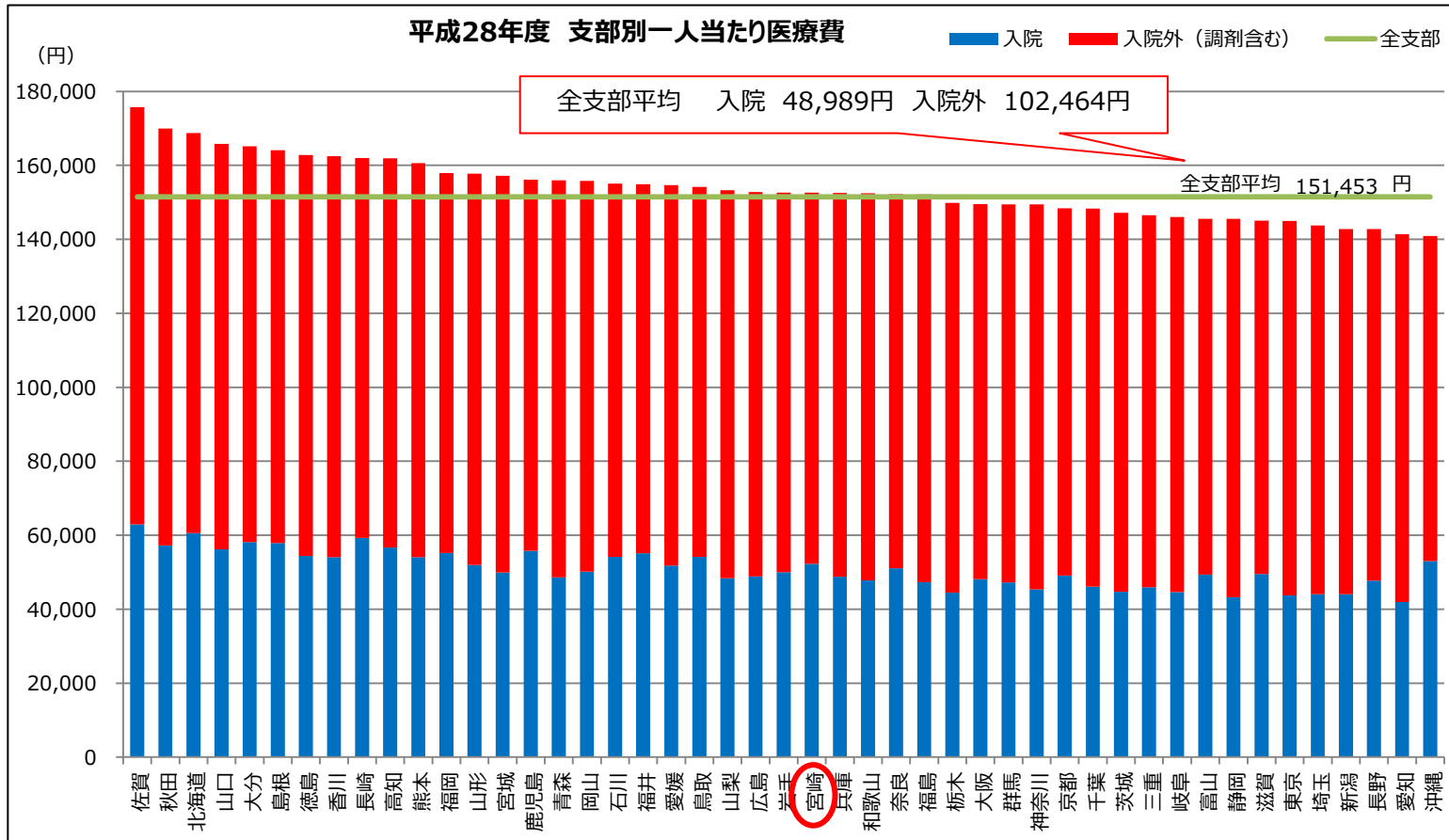
レセプトの請求点数による宮崎支部の入院、入院外（調剤含む）、歯科医療費の合計は平成28年度は約673億円。
入院医療費が全体の3割、入院外医療費が6割、歯科医療費が1割を占めている。



3. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

平成28年度 一人当たり医療費 (入院+入院外)		
1	佐賀	175,744
2	秋田	169,981
3	北海道	168,735
4	山口	165,826
5	大分	165,198
6	島根	164,086
7	徳島	162,770
8	香川	162,466
9	長崎	161,948
10	高知	161,936
11	熊本	160,568
12	福岡	157,929
13	山形	157,760
14	宮城	157,190
15	鹿児島	156,093
16	青森	155,932
17	岡山	155,801
18	石川	155,035
19	福井	154,890
20	愛媛	154,660
21	鳥取	154,171
22	山梨	153,262
23	広島	152,811
24	岩手	152,610
25	宮崎	152,603
26	兵庫	152,535
27	和歌山	152,456
28	奈良	152,208
29	福島	152,144
30	栃木	149,853
31	大阪	149,537
32	群馬	149,450
33	神奈川	149,424
34	京都	148,376
35	千葉	148,278
36	茨城	147,143
37	三重	146,533
38	岐阜	146,044
39	富山	145,540
40	静岡	145,517
41	滋賀	145,029
42	東京	145,006
43	埼玉	143,750
44	新潟	142,797
45	長野	142,766
46	愛知	141,398
47	沖縄	140,898

平成28年度の宮崎支部の一人当たり医療費（入院及び入院外）は47支部中25位の152,603円。
入院外は、27年度42位から28年度36位に順位が上がっている。



入院、入院外（調剤含む）の一人当たり医療費の推移と全国順位（降順）

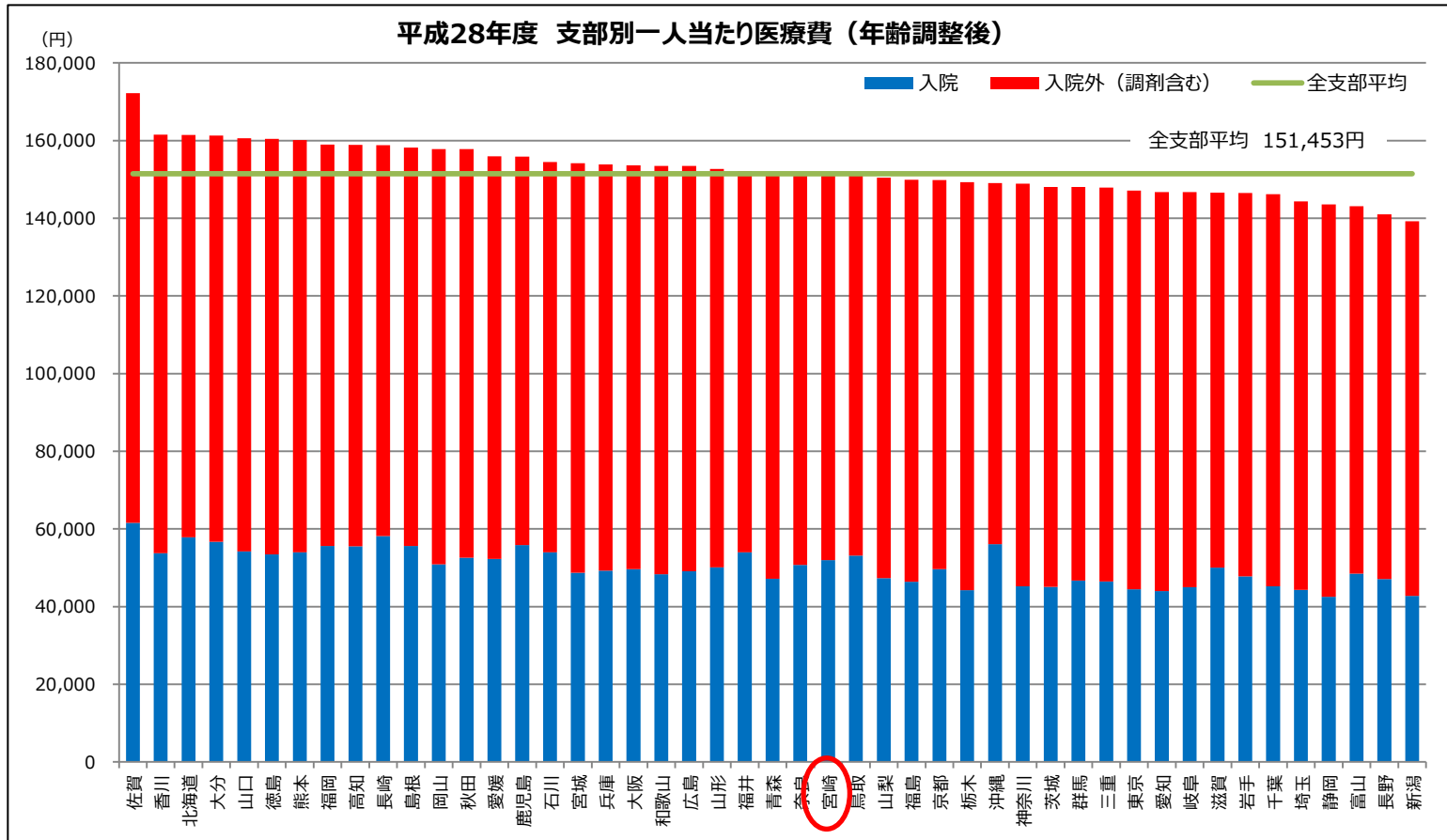
宮崎支部	26年度	27年度	28年度
入院（順位）	49,696円（19位）	52,025円（19位）	52,313円（18位）
入院外（順位）	94,049円（43位）	99,936円（42位）	100,290円（36位）

注) 端数処理のため、計数が整合しない場合がある

3. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

平成28年度 一人当たり医療費 (入院+入院外)		
1	佐賀	172,159
2	香川	161,502
3	北海道	161,423
4	大分	161,310
5	山口	160,559
6	徳島	160,401
7	熊本	160,136
8	福岡	158,975
9	高知	158,892
10	長崎	158,809
11	島根	158,167
12	岡山	157,832
13	秋田	157,776
14	愛媛	155,941
15	鹿児島	155,866
16	石川	154,485
17	宮城	154,144
18	兵庫	153,828
19	大阪	153,644
20	和歌山	153,497
21	広島	153,477
22	山形	152,709
23	福井	152,028
24	青森	151,895
25	奈良	151,539
26	宮崎	151,462
27	鳥取	151,431
28	山梨	150,459
29	福島	149,867
30	京都	149,848
31	栃木	149,305
32	沖縄	149,020
33	神奈川	148,909
34	茨城	148,054
35	群馬	148,030
36	三重	147,868
37	東京	147,112
38	愛知	146,744
39	岐阜	146,687
40	滋賀	146,585
41	岩手	146,522
42	千葉	146,170
43	埼玉	144,325
44	静岡	143,586
45	富山	143,107
46	長野	140,983
47	新潟	139,181

年齢調整後の宮崎支部の一人当たり医療費（入院及び入院外）は47支部中26位の151,462円。年齢調整により、一人当たり入院医療費は359円、一人当たり入院外医療費は782円下がった。



年齢調整前後の宮崎支部の一人当たり医療費

	年齢調整前	年齢調整後
入院 (順位)	52,313円 (18位)	51,955円 (19位)
入院外 (順位)	100,290円 (36位)	99,508円 (39位)

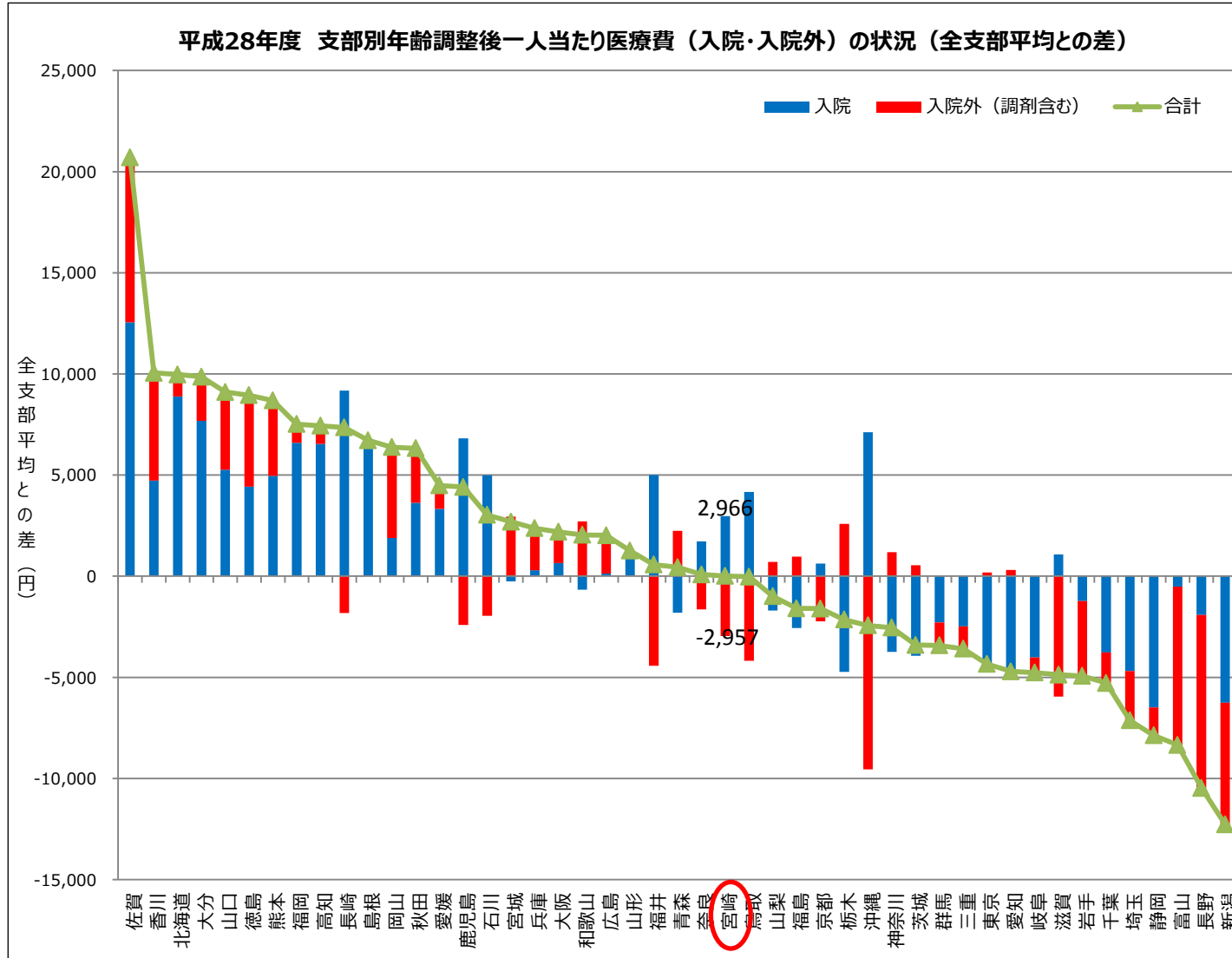
【年齢調整とは】

一人当たり医療費は年齢が高い階級の構成比が多い地域ほど高くなり高齢による影響を受けることから、支部の年齢階級構成比を協会全体の構成比に置き換えることにより、高齢化による影響を取り除くこと。

3. 加入者1人あたり医療費（歯科を除く）

宮崎支部の年齢調整後の一人あたり入院医療費と全支部平均との差は2,966円であり、年齢調整後の一人あたり入院外医療費と全支部平均との差は-2,957円であり、入院医療費が宮崎支部の医療費を引き上げている。

支部名	全支部平均との差額		
	入院	入院外 (調剤含む)	合計
1 佐賀	12,553	8,153	20,706
2 香川	4,730	5,319	10,049
3 北海道	8,885	1,085	9,970
4 大分	7,682	2,175	9,857
5 山口	5,260	3,845	9,105
6 徳島	4,424	4,524	8,948
7 熊本	4,964	3,720	8,683
8 福岡	6,598	924	7,522
9 高知	6,541	898	7,439
10 長崎	9,182	-1,826	7,356
11 島根	6,612	102	6,714
12 岡山	1,885	4,494	6,379
13 秋田	3,630	2,693	6,323
14 愛媛	3,324	1,164	4,488
15 鹿児島	6,816	-2,403	4,413
16 石川	4,985	-1,953	3,031
17 宮城	-254	2,944	2,691
18 兵庫	288	2,086	2,374
19 大阪	652	1,539	2,191
20 和歌山	-667	2,711	2,044
21 広島	137	1,887	2,024
22 山形	1,102	154	1,256
23 福井	5,006	-4,431	574
24 青森	-1,806	2,247	442
25 奈良	1,723	-1,637	86
26 宮崎	2,966	-2,957	9
27 鳥取	4,162	-4,185	-22
28 山梨	-1,695	701	-994
29 福島	-2,557	971	-1,586
30 京都	626	-2,231	-1,605
31 栃木	-4,734	2,585	-2,148
32 沖縄	7,121	-9,554	-2,433
33 神奈川	-3,736	1,192	-2,544
34 茨城	-3,938	539	-3,399
35 群馬	-2,281	-1,143	-3,424
36 三重	-2,482	-1,103	-3,585
37 東京	-4,530	189	-4,341
38 愛知	-5,021	312	-4,709
39 岐阜	-4,021	-745	-4,766
40 滋賀	1,082	-5,950	-4,868
41 岩手	-1,233	-3,698	-4,931
42 千葉	-3,765	-1,518	-5,284
43 埼玉	-4,688	-2,441	-7,129
44 静岡	-6,487	-1,380	-7,867
45 富山	-517	-7,828	-8,346
46 長野	-1,910	-8,560	-10,470
47 新潟	-6,252	-6,021	-12,273

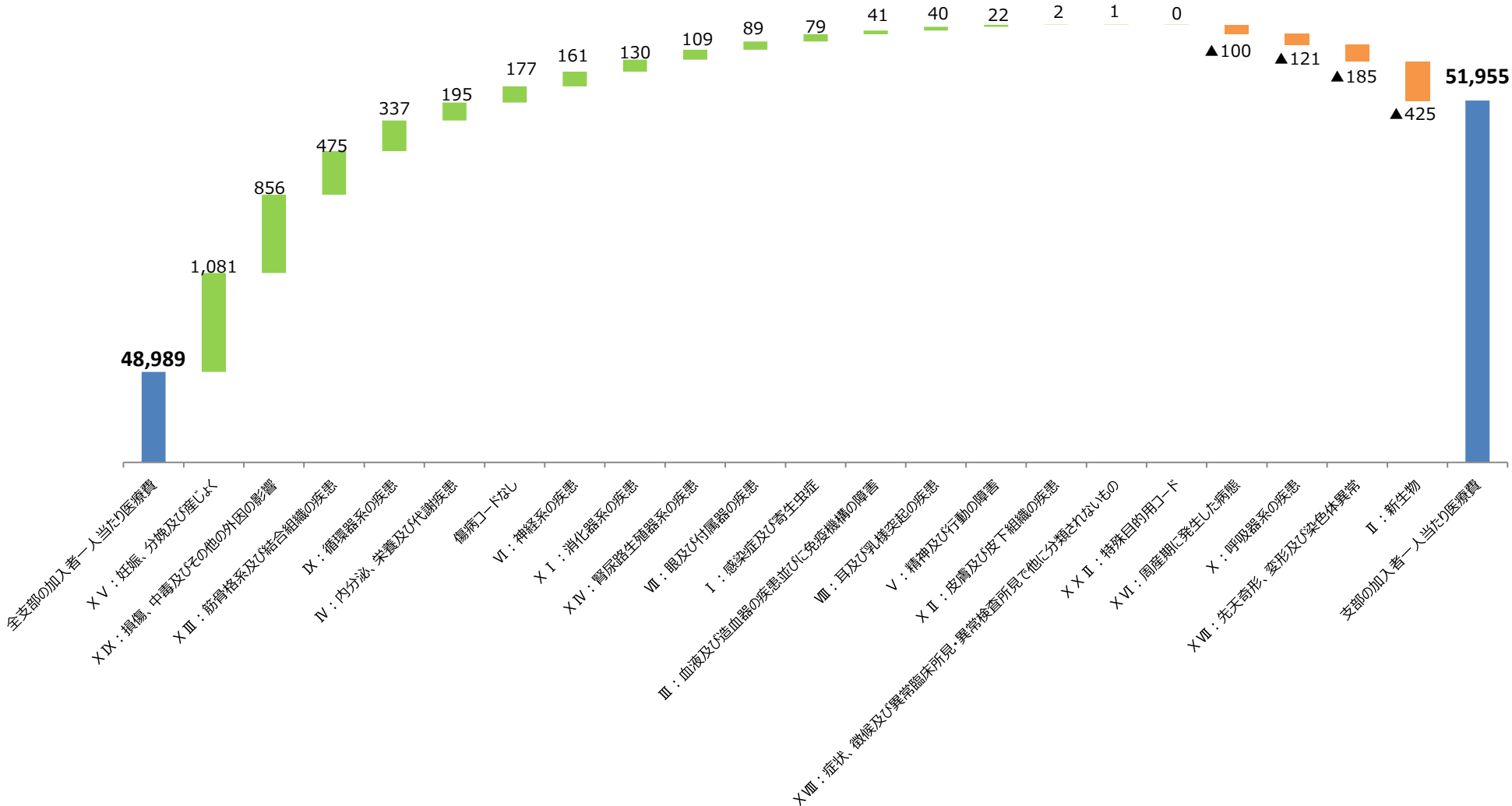


注) 端数処理のため、計数が整合しない場合がある

3. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

入院医療費における支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の差+2,966円の、疾病分類別の差は次のとおり

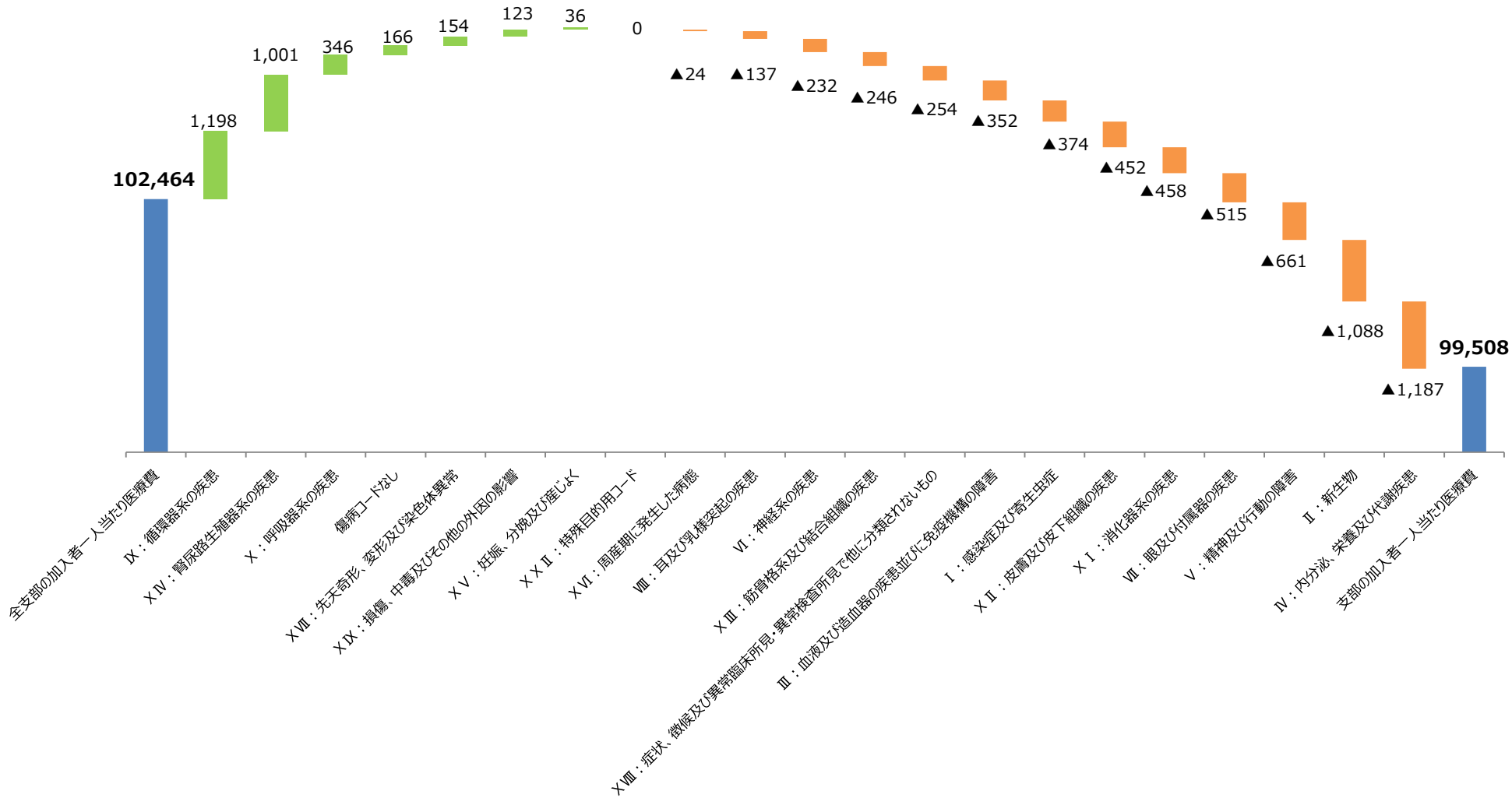
入院医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の疾病分類ごとの差は「X V：妊娠、分娩及び産じょく」が+1,081円、次いで「X IX：損傷、中毒及びその他の外因の影響」が+856円、「X III：筋骨格系及び結合組織の疾患」が+475円の順に高くなっている。



3. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

入院外医療費における支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の差▲2,957円の、疾病分類別の差は次のとおり

入院外医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全支部平均の疾病分類ごとの差は「IX：循環器系の疾患」が+1,198円、次いで「XIV：腎尿路生殖器系の疾患」が+1,001円、「X：呼吸器系の疾患」が+346円の順に高くなっている。



3. 加入者1人当たり医療費（歯科を除く）

本分析では、「社会保険表章疾病分類」に基づき、疾病分類コードの上2ケタに応じた20種類の疾病に分類（歯科を除く）。

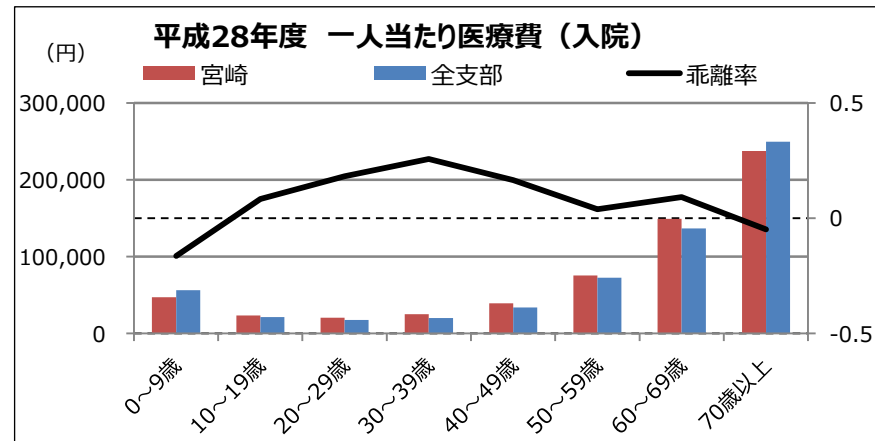
I：感染症及び寄生虫症	VI：神経系の疾患	X：呼吸器系の疾患	XIV：腎尿路生殖器系の疾患
0101：腸管感染症	0601：パーキンソン病	1001：急性鼻咽頭炎[かぜ]	1401：糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
0102：結核	0602：アルツハイマー病	1002：急性咽頭及び急性扁桃炎	1402：腎不全
0103：主として性的伝播様式をとる感染症	0603：てんかん	1003：他の急性上気道感染症	1403：尿路結石症
0104：皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	0604：脳性麻痺及び他の麻痺性症候群	1004：肺炎	1404：他の尿路系の疾患
0105：ウイルス肝炎	0605：自律神経系の障害	1005：急性気管支及び急性細気管支炎	1405：前立腺肥大（症）
0106：他のウイルス疾患	0606：他の神経系の疾患	1006：アレルギー性鼻炎	1406：他の男性生殖器の疾患
0107：真菌症	VII：眼及び付属器の疾患	1007：慢性副鼻腔炎	1407：月経障害及び閉経周辺期障害
0108：感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	0701：結膜炎	1008：急性又は慢性と明示されない気管支炎	1408：乳房及び他の女性生殖器の疾患
0109：他の感染症及び寄生虫症	0702：白内障	1009：慢性閉塞性肺疾患	XV：妊娠、分娩及び産じょく
II：新生物	0703：屈折及び調節の障害	1010：喘息	1501：流産
0201：胃の悪性新生物	0704：他の眼及び付属器の疾患	1011：他の呼吸器系の疾患	1502：妊娠高血圧症候群
0202：結腸の悪性新生物	VIII：耳及び乳様突起の疾患	XI：消化器系の疾患	1503：単胎自然分娩
0203：直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	0801：外耳炎	1101：う蝕	1504：他の妊娠、分娩及び産じょく
0204：肝及び肝内胆管の悪性新生物	0802：他の外耳疾患	1102：歯肉炎及び歯周疾患	XVI：周産期に発生した病態
0205：気管、気管支及び肺の悪性新生物	0803：中耳炎	1103：他の歯及び歯の支持組織の障害	1601：妊娠及び胎児発育に関連する障害
0206：乳房の悪性新生物	0804：他の中耳及び乳様突起の疾患	1104：胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1602：他の周産期に発生した病態
0207：子宮の悪性新生物	0805：メニエル病	1105：胃炎及び十二指腸炎	XVII：先天奇形、変形及び染色体異常
0208：悪性リンパ腫	0806：他の内耳疾患	1106：アルコール性肝疾患	1701：心臓の先天奇形
0209：白血病	0807：他の耳疾患	1107：慢性肝炎（アルコール性除く）	1702：他の先天奇形、変形及び染色体異常
0210：他の悪性新生物	IX：循環器系の疾患	1108：肝硬変（アルコール性除く）	XVIII：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
0211：良性新生物及びその他の新生物	0901：高血圧性疾患	1109：他の肝疾患	1800：症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
III：血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0902：虚血性心疾患	1110：胆石症及び胆のう炎	XIX：損傷、中毒及びその他の外因の影響
0301：貧血	0903：他の心疾患	1111：脾疾患	1901：骨折
0302：他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0904：くも膜下出血	1112：他の消化器系の疾患	1902：頭蓋内損傷及び内臓の損傷
IV：内分泌、栄養及び代謝疾患	0905：脳内出血	XII：皮膚及び皮下組織の疾患	1903：熱傷及び腐食
0401：甲状腺障害	0906：脳梗塞	1201：皮膚及び皮下組織の感染症	1904：中毒
0402：糖尿病	0907：脳動脈硬化（症）	1202：皮膚炎及びび瘡疹	1905：他の損傷及び他の外因の影響
0403：他の内分泌、栄養及び代謝疾患	0908：他の脳血管疾患	1203：他の皮膚及び皮下組織の疾患	XXII：特殊目的用コード
V：精神及び行動の障害	0909：動脈硬化（症）	XIII：筋骨格系及び結合組織の疾患	2210：重症急性呼吸器症候群
0501：血管性及び詳細不明の認知症	0910：痔核	1301：炎症性多発性関節障害	2220：その他の特殊目的用コード
0502：精神作用物質使用による精神及び行動の障害	0911：低血圧（症）	1302：関節症	
0503：統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	0912：他の循環器系の疾患	1303：脊椎障害（脊椎症を含む）	
0504：気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）		1304：椎間板障害	
0505：神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害		1305：頸腕症候群	
0506：知的障害<精神遅滞>		1306：腰痛症及び坐骨神経痛	
0507：他の精神及び行動の障害		1307：他の脊柱障害	
		1308：肩の傷害<損傷>	
		1309：骨の密度及び構造の障害	
		1310：他の筋骨格系及び結合組織の疾患	

4. 年齢階級別の加入者 1 人あたり医療費（平成28年度）

平成28年度の宮崎支部の年齢階級別一人あたり医療費のうち、20～29歳、30～39歳、40～49歳の一人あたり入院医療費は全支部との乖離率が1割を超えている。

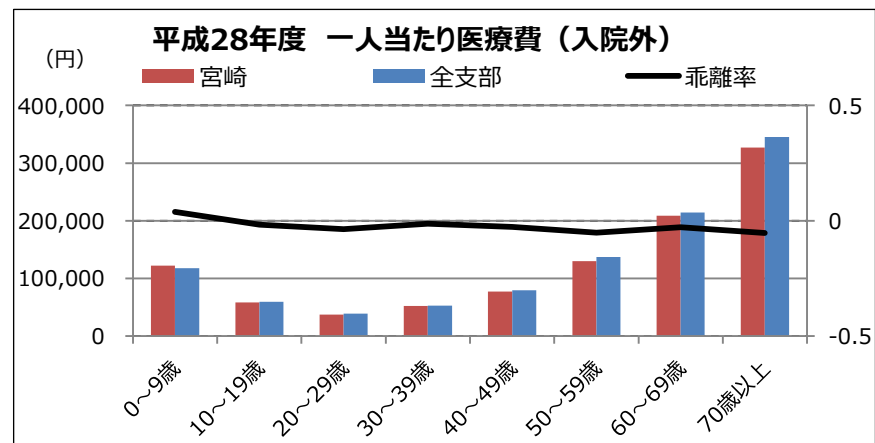
(1) 入院

	宮崎支部	全支部	乖離率
0～9歳	47,024	56,256	-0.16
10～19歳	23,346	21,565	0.08
20～29歳	20,707	17,530	0.18
30～39歳	25,148	20,020	0.26
40～49歳	39,238	33,694	0.16
50～59歳	75,470	72,647	0.04
60～69歳	149,238	136,726	0.09
70歳以上	237,199	249,444	-0.05



(2) 入院外

	宮崎支部 (A)	全支部 (B)	乖離率
0～9歳	122,045	117,503	0.04
10～19歳	58,353	59,377	-0.02
20～29歳	37,447	38,830	-0.04
30～39歳	52,372	53,031	-0.01
40～49歳	77,261	79,396	-0.03
50～59歳	130,217	137,243	-0.05
60～69歳	208,521	214,538	-0.03
70歳以上	327,158	345,257	-0.05



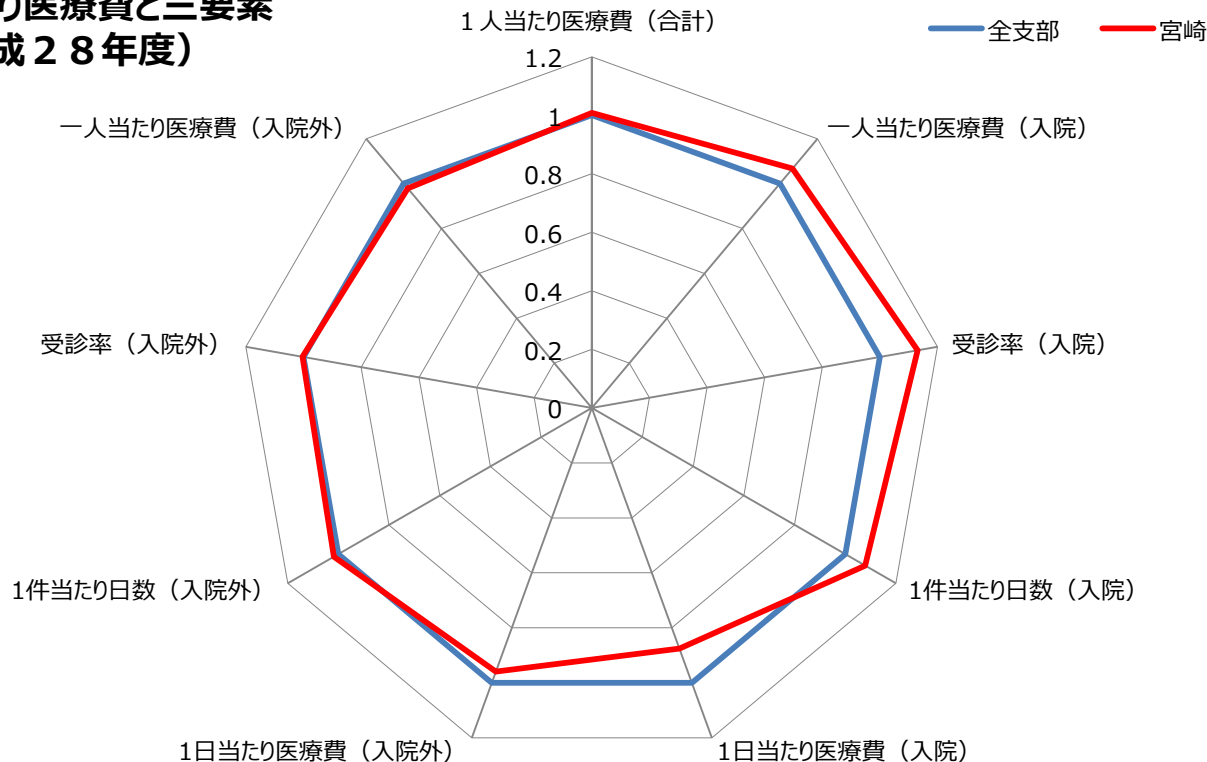
乖離率・・・宮崎支部の医療費が全支部医療費からどれくらい離れているかの割合

$$\text{乖離率} = (\text{宮崎支部の医療費} - \text{全支部の医療費}) \div \text{全支部医療費}$$

5. 一人当たり医療費の三要素

平成28年度医療費の入院および入院外の一人当たり医療費は、全支部と比較すると入院が高く、入院外は低い。
入院の一人当たり医療費三要素では、「受診率」、「1件当たり日数」が全国と比較して高く、「1日当たり医療費」は低い。

一人当たり医療費と三要素 (平成28年度)



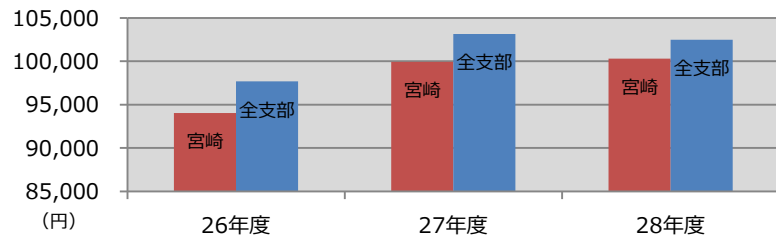
一人当たり医療費を構成する三要素

$$\begin{aligned}
 &\text{一人当たり医療費 (医療費} \div \text{加入者数)} = \text{受診率 (レセプト件数} \div \text{人数)} \times \text{1件当たり日数 (診療実日数} \div \text{レセプト件数)} \times \text{1日当たり医療費 (医療費} \div \text{診療実日数)} \\
 &\hspace{10em} \text{一定期間内に医療機関にかかった人の割合} \\
 &\hspace{10em} \text{一定期間内に医療機関に通った平均的な日数} \\
 &\hspace{10em} \text{1日あたりにかかった医療費}
 \end{aligned}$$

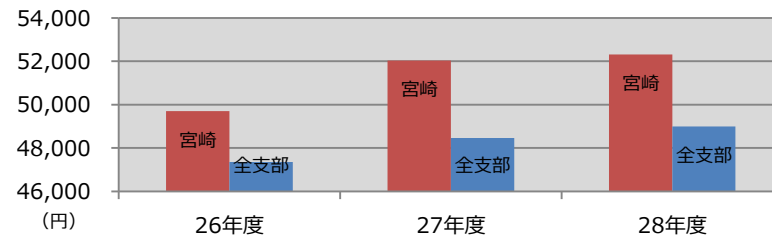
5. 一人当たり医療費の三要素

● 一人当たり医療費と三要素の年度推移

入院外			
一人当たり医療費 (円/人)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	94,049	99,936	100,290
全支部	97,688	103,154	102,464



入院			
一人当たり医療費 (円/人)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	49,696	52,025	52,313
全支部	47,365	48,457	48,989



受診率 (%)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	5.952	6.090	6.177
全支部	6.006	6.117	6.156

受診率 (%)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	0.111	0.115	0.113
全支部	0.099	0.100	0.100

1件当たり日数 (日)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	1.49	1.48	1.47
全支部	1.48	1.46	1.45

1件当たり日数 (日)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	10.87	10.62	10.66
全支部	10.15	9.99	9.88

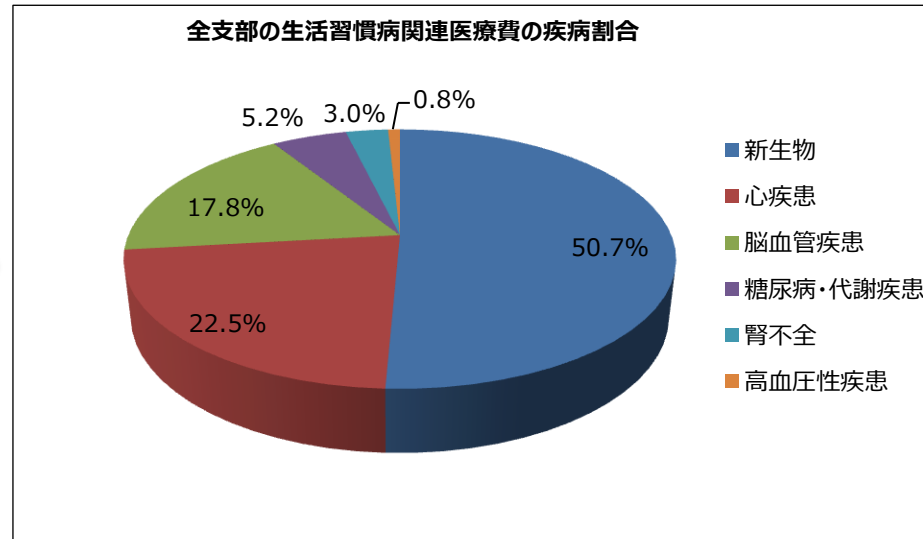
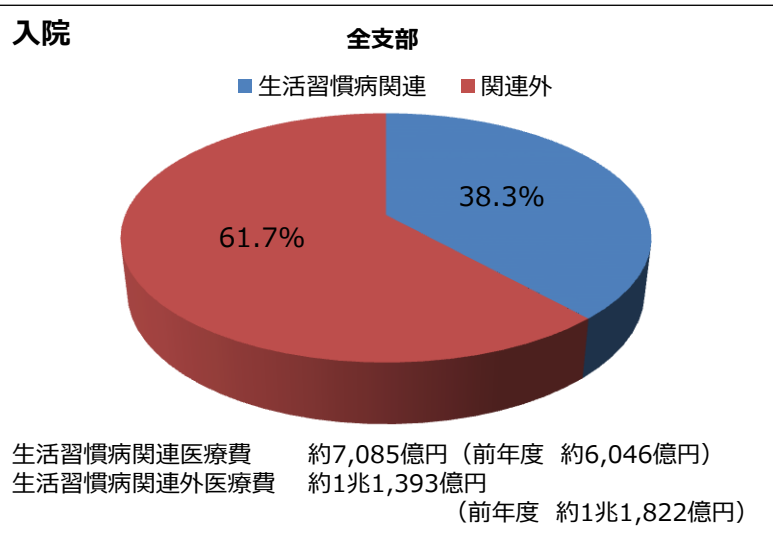
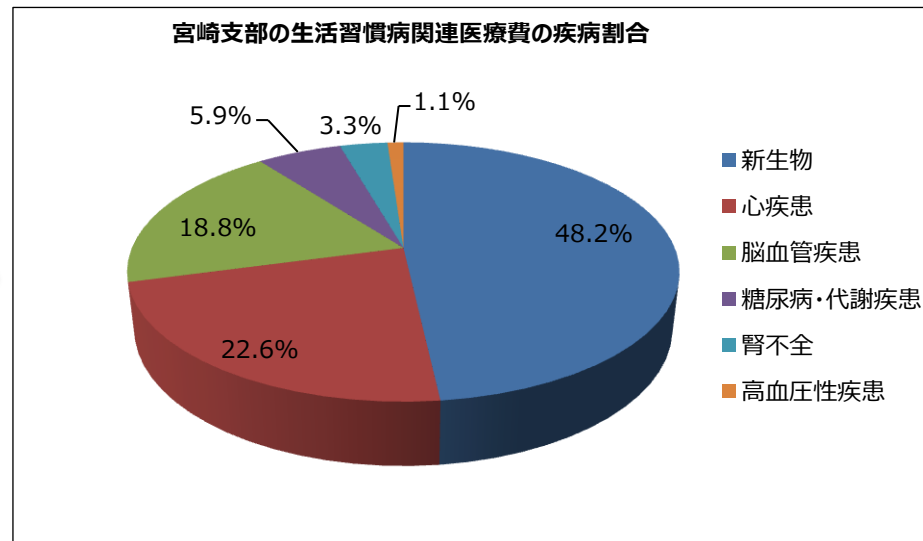
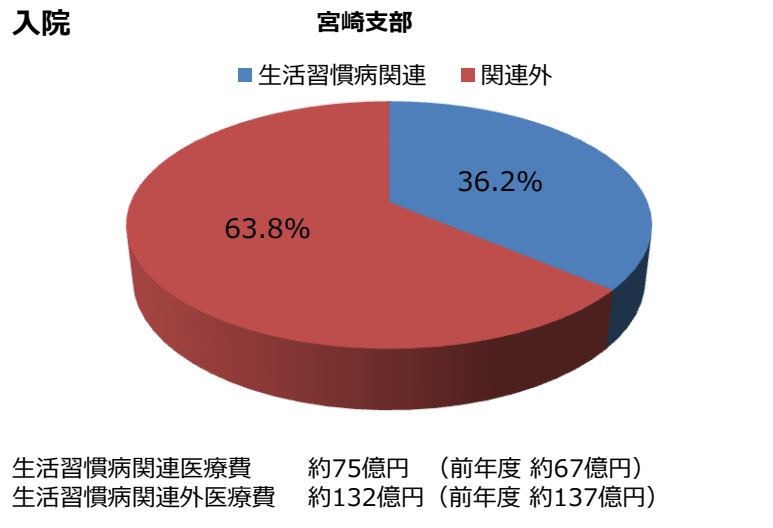
1日当たり医療費 (円)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	10,588	11,067	11,027
全支部	11,015	11,525	11,500

1日当たり医療費 (円)			
	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宮崎支部	41,318	42,669	41,318
全支部	47,148	48,311	49,638

6. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

(1) 入院 (平成28年度)

入院の生活習慣病関連の疾病は、全支部及び宮崎支部ともに3割以上を占めている。
生活習慣病関連の疾病別医療費では、新生物が約半数を占めている。



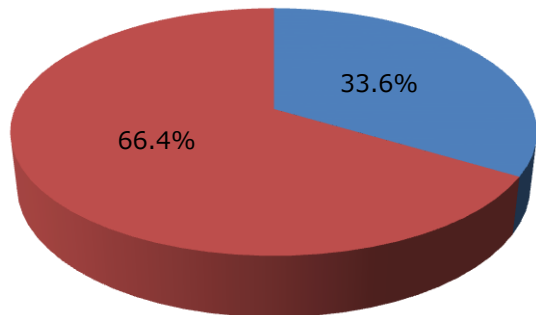
6. 医療費における生活習慣病の占める割合と生活習慣病医療費の構成

(2) 入院外

入院外の生活習慣病関連の疾病は医療費の3割以上を占めている。
生活習慣病関連の疾病別医療費では、宮崎支部では高血圧性疾患、全支部では糖尿病・代謝疾患が最も割合が高い。

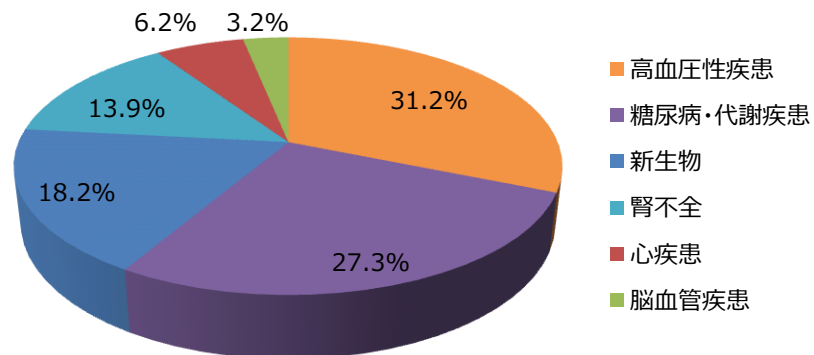
宮崎支部

■生活習慣病関連 ■関連外



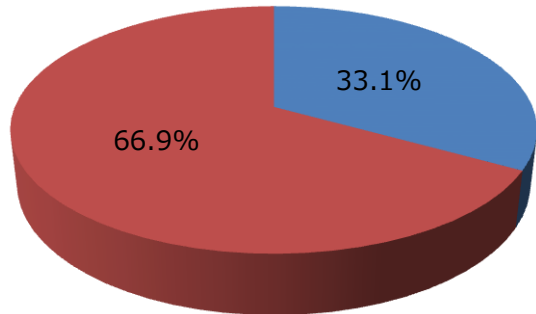
生活習慣病関連医療費 約133億円 (前年度 約127億円)
生活習慣病関連外医療費 約264億円 (前年度 約265億円)

宮崎支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



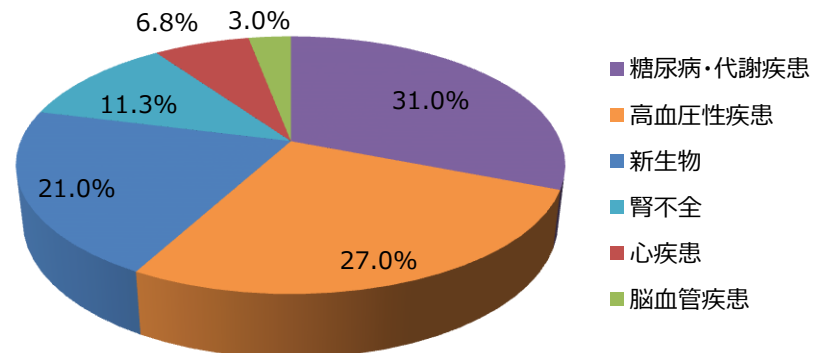
全支部

■生活習慣病関連 ■関連外



生活習慣病関連医療費 約1兆2,782億円 (前年度 1兆2,219億円)
生活習慣病関連外医療費 約2兆5,865億円 (前年度 2兆5,816億円)

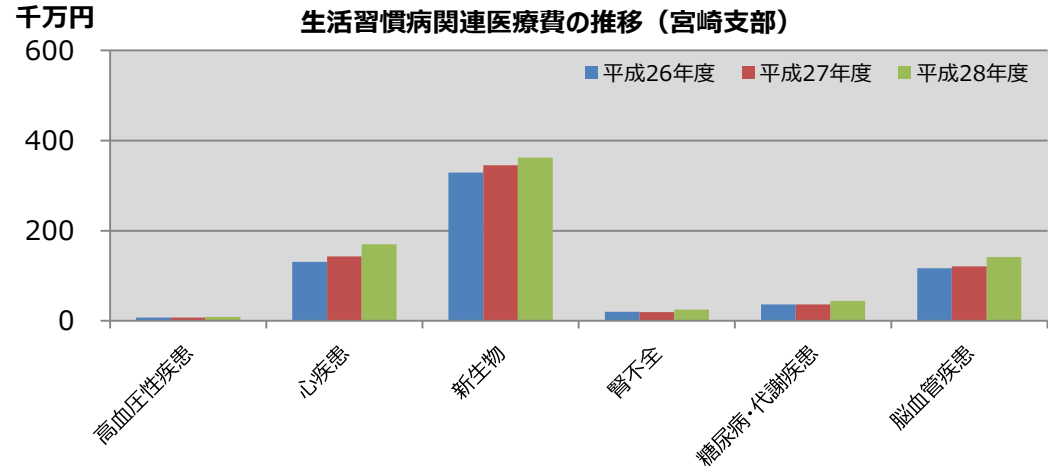
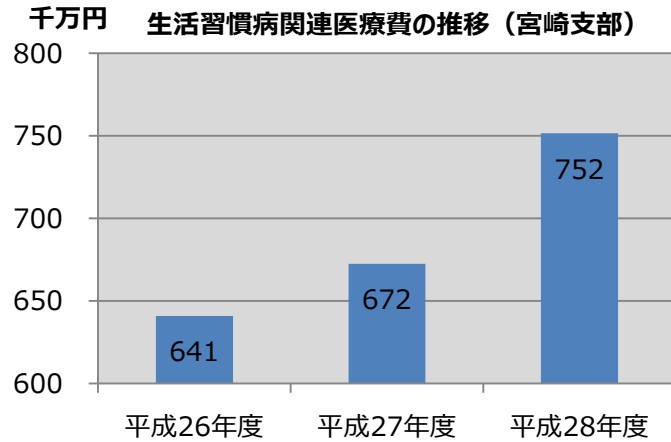
全支部の生活習慣病関連医療費の疾病割合



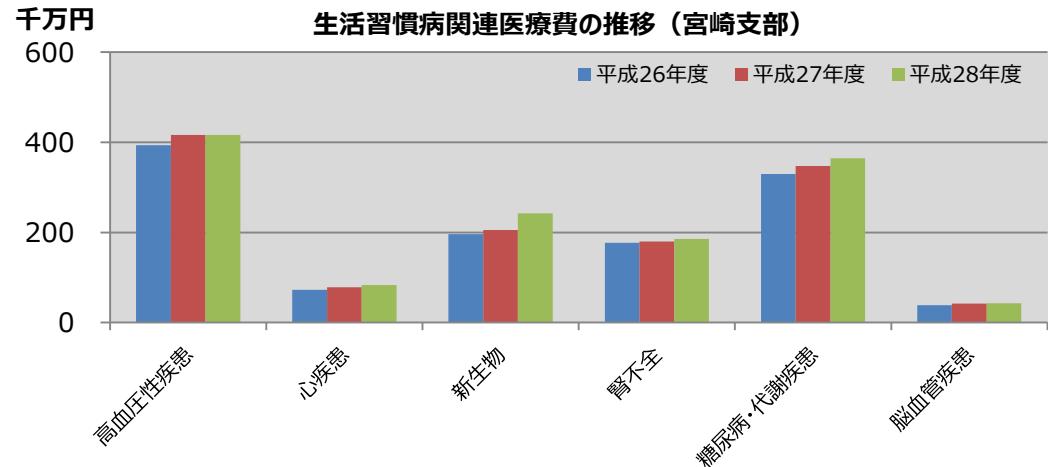
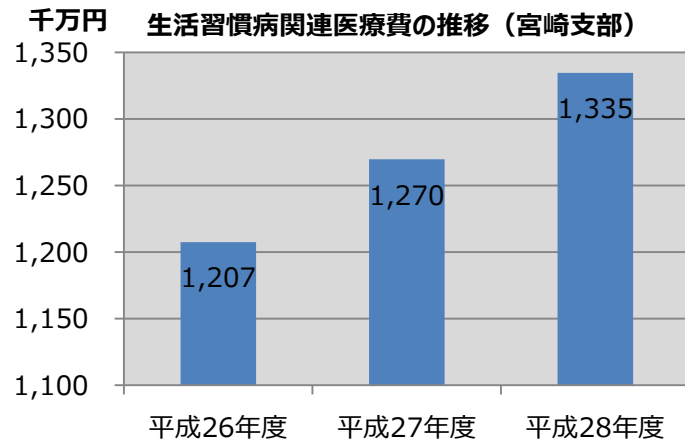
7. 宮崎支部の生活習慣病医療費の推移

宮崎支部の生活習慣病関連医療費は入院及び入院外ともに年々上昇している。

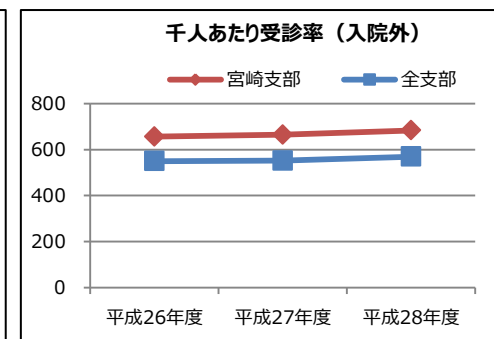
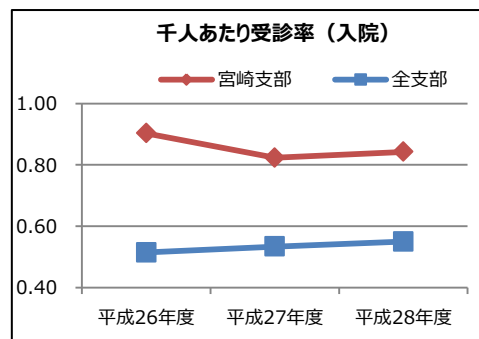
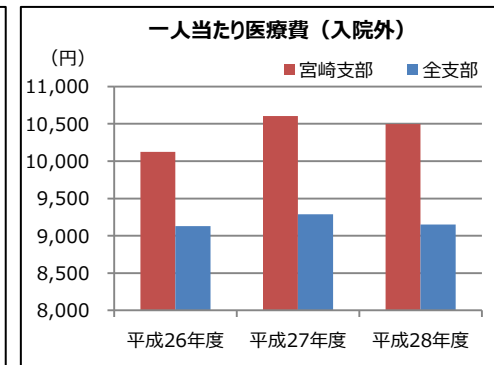
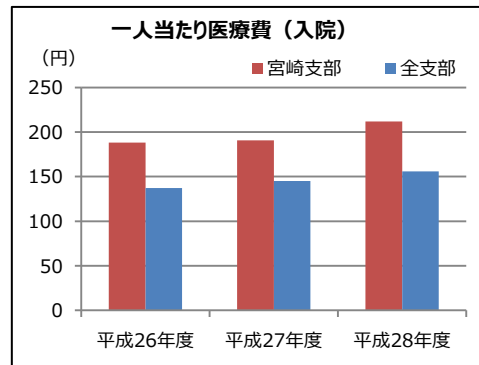
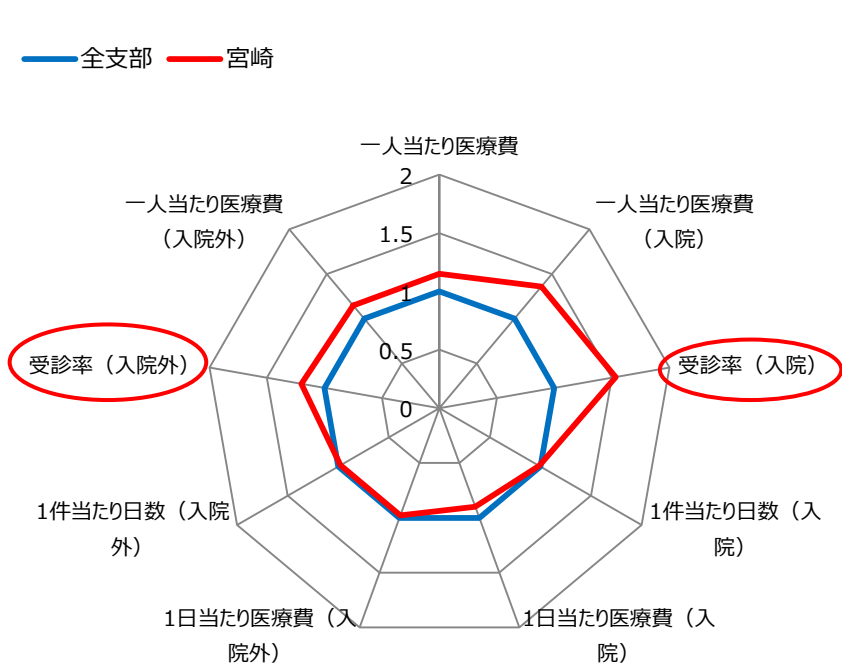
(1) 入院



(2) 入院外



(1) 高血圧性疾患 (平成28年度)

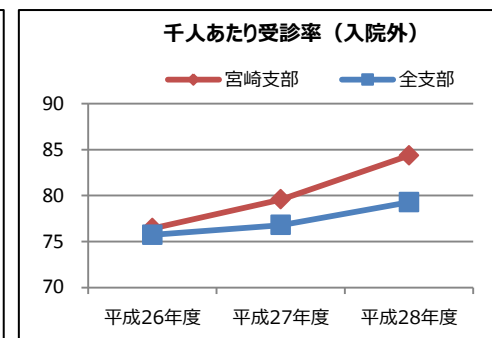
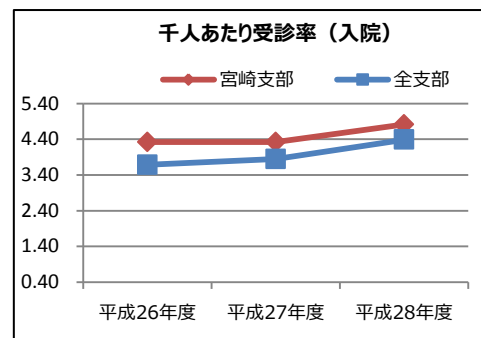
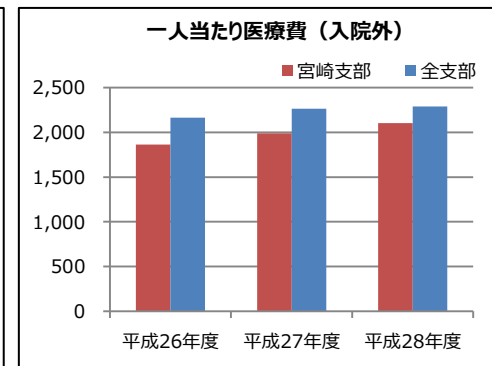
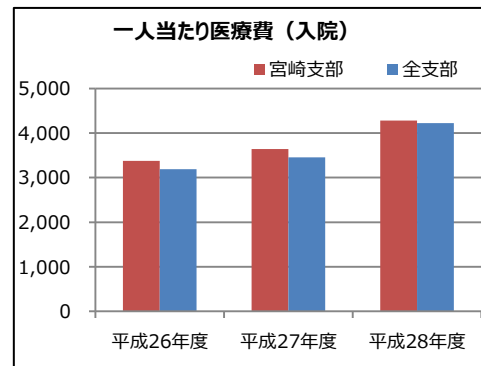
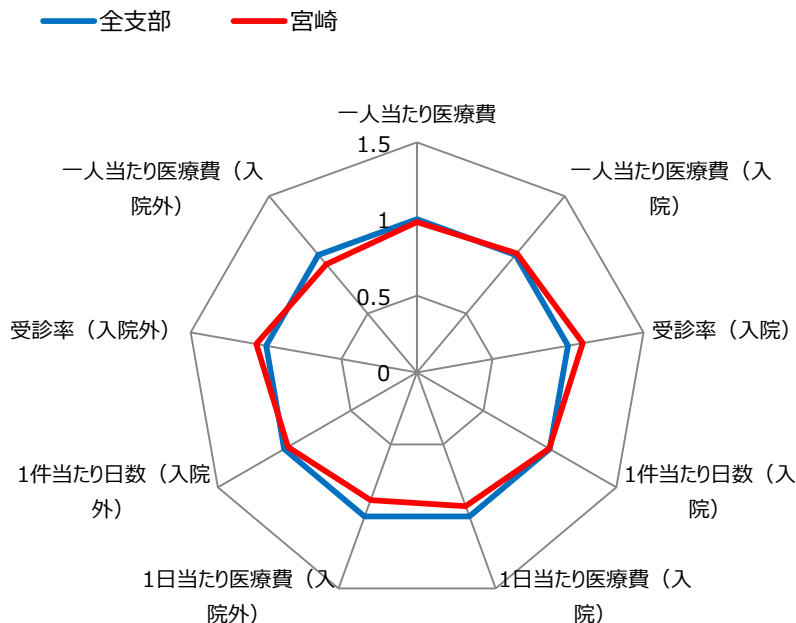


【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	188	137	191	145	212	156
受診率 (千人あたり)	0.903	0.514	0.823	0.534	0.843	0.550
1件当たり日数 (日)	10.73	10.02	10.22	9.88	9.78	9.92
1日当たり医療費 (円)	19,418	26,654	22,684	27,546	25,730	28,615

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	10,123	9,130	10,604	9,288	10,497	9,150
受診率 (千人あたり)	656.286	549.752	664.204	551.470	682.927	568.863
1件当たり日数 (日)	1.23	1.27	1.23	1.26	1.22	1.25
1日当たり医療費 (円)	12,532	13,057	13,028	13,367	12,610	12,914

8. 疾病別の医療費三要素

(2) 心疾患（平成28年度）

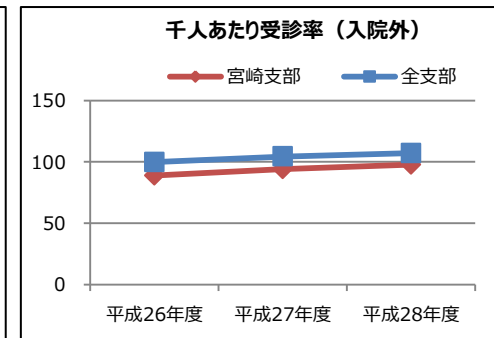
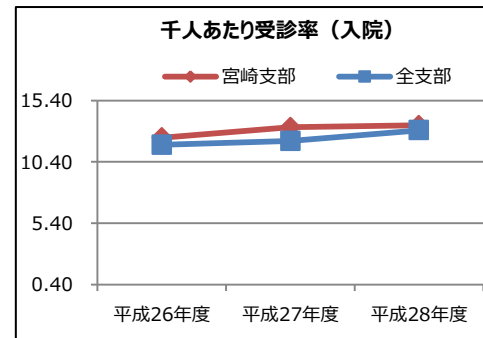
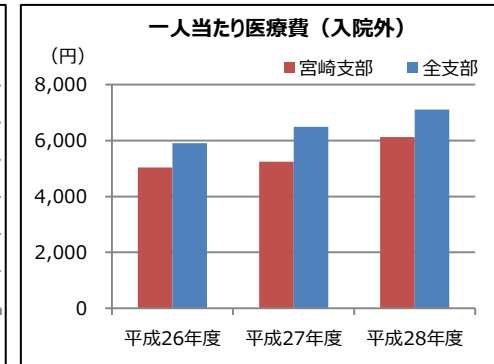
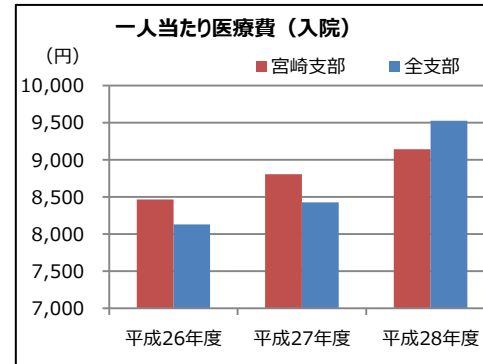
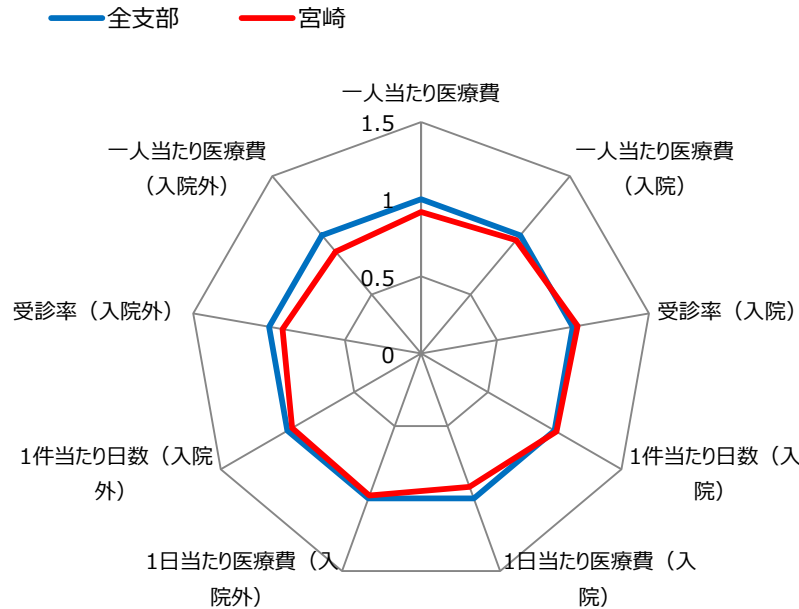


【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	3,375	3,191	3,641	3,456	4,282	4,226
受診率 (千人あたり)	4.319	3.684	4.320	3.847	4.813	4.387
1件当たり日数 (日)	7.27	7.45	7.48	7.31	7.30	7.34
1日当たり医療費 (円)	107,479	116,314	112,727	122,911	121,853	131,202

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	1,862	2,165	1,988	2,263	2,103	2,288
受診率 (千人あたり)	76.436	75.723	79.557	76.773	84.353	79.265
1件当たり日数 (日)	1.25	1.29	1.25	1.28	1.24	1.27
1日当たり医療費 (円)	19,493	22,149	19,973	22,977	20,127	22,677

8. 疾病別の医療費三要素

(3) 新生物 (平成28年度)

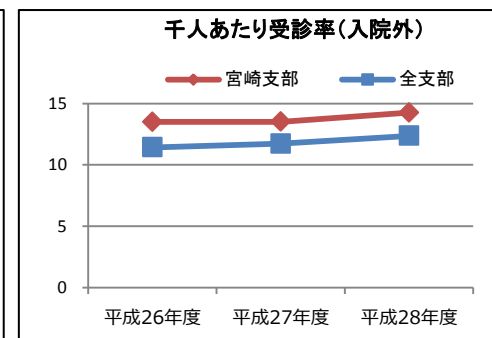
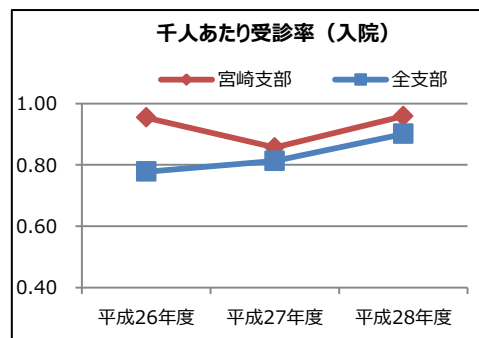
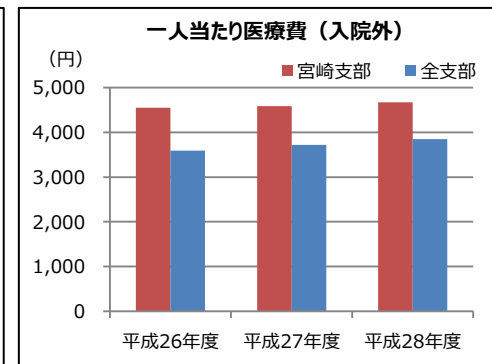
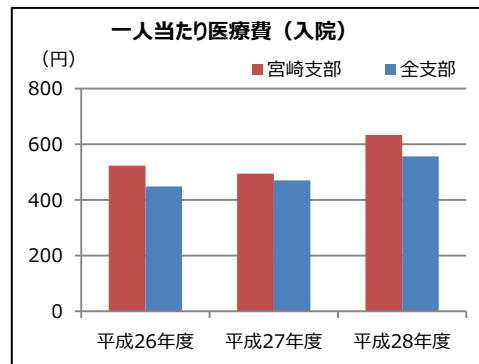
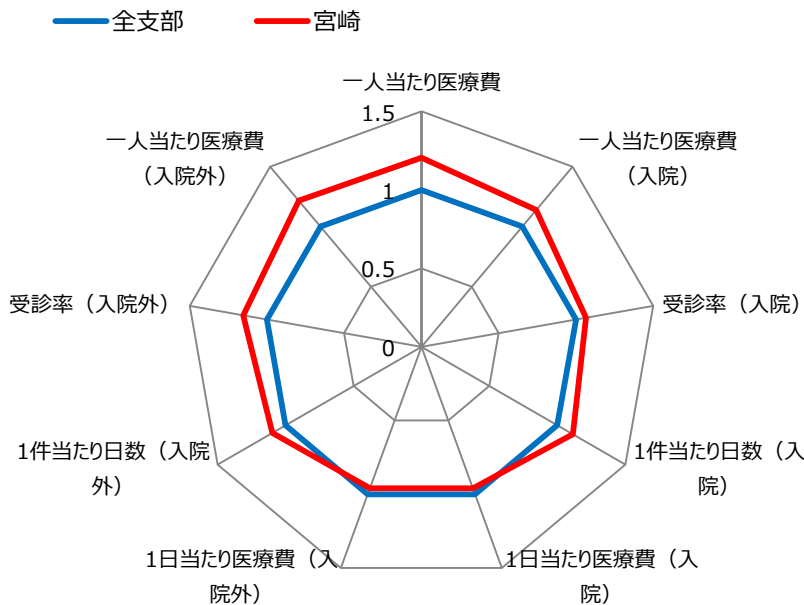


【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	8,467	8,129	8,806	8,427	9,143	9,524
受診率 (千人あたり)	12.375	11.791	13.219	12.099	13.376	12.972
1件当たり日数 (日)	12.29	11.61	11.80	11.39	11.60	11.45
1日当たり医療費 (円)	55,652	59,403	56,471	61,175	58,922	64,114

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	5,038	5,909	5,244	6,483	6,122	7,102
受診率 (千人あたり)	88.862	99.844	94.083	104.354	97.666	107.075
1件当たり日数 (日)	1.54	1.59	1.50	1.58	1.53	1.59
1日当たり医療費 (円)	36,758	37,115	37,279	39,298	40,914	41,790

8. 疾病別の医療費三要素

(4) 腎不全 (平成28年度)

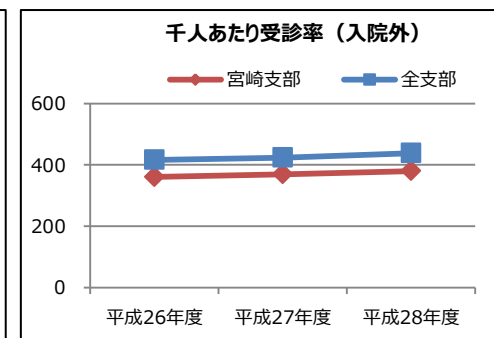
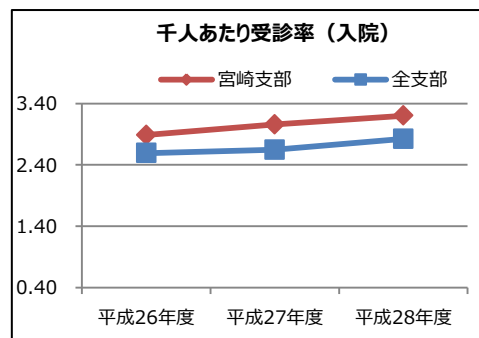
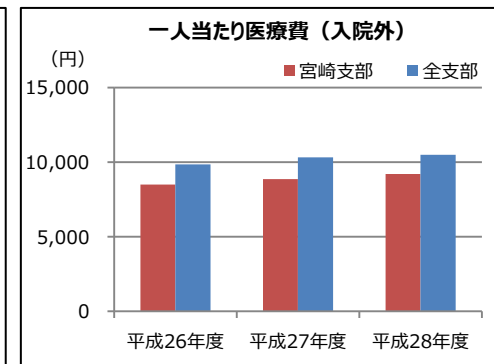
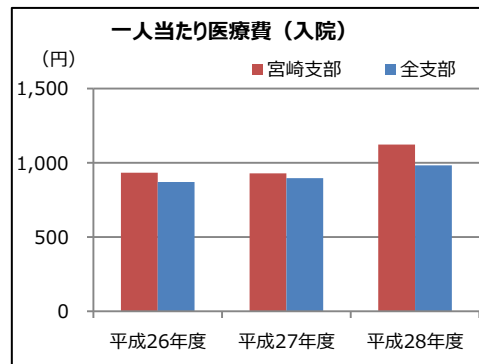
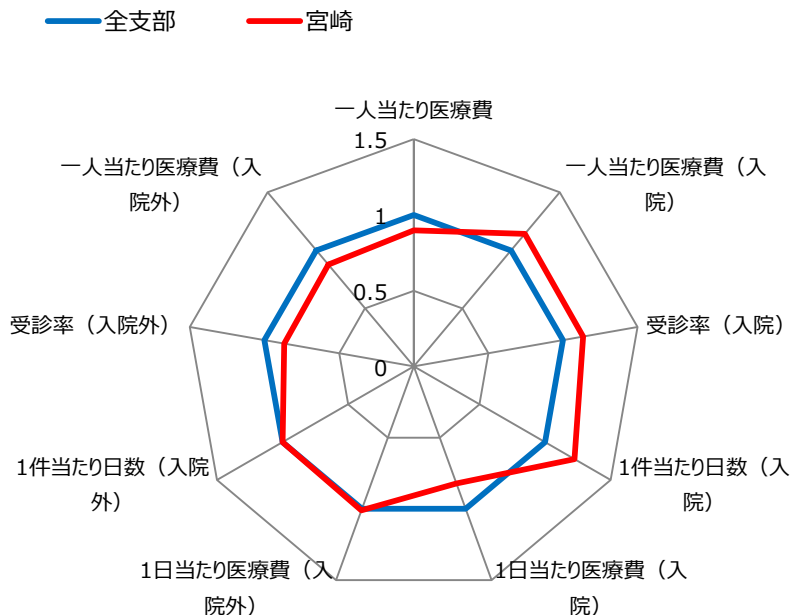


【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	523	449	494	470	633	556
受診率 (千人あたり)	0.954	0.778	0.856	0.812	0.959	0.901
1件当たり日数 (日)	13.33	13.96	14.00	13.76	15.28	13.70
1日当たり医療費 (円)	41,117	41,291	41,241	42,073	43,227	45,069

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	4,547	3,587	4,581	3,721	4,673	3,845
受診率 (千人あたり)	13.507	11.430	13.512	11.731	14.254	12.361
1件当たり日数 (日)	9.89	8.77	9.80	8.78	9.61	8.76
1日当たり医療費 (円)	34,048	35,799	34,606	36,140	34,103	35,530

8. 疾病別の医療費三要素

(5) 糖尿病・代謝疾患 (平成28年度)

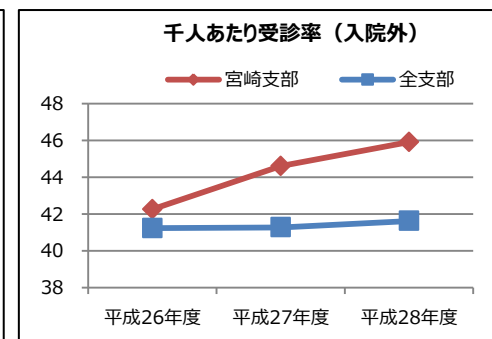
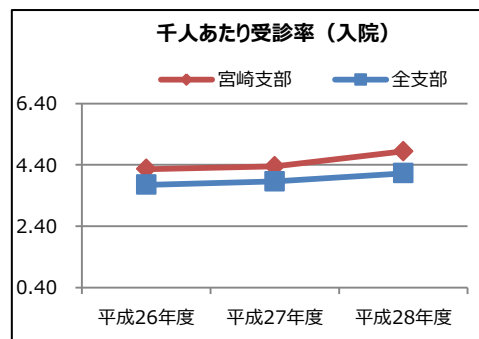
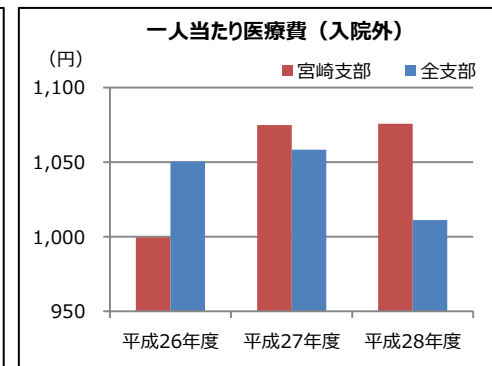
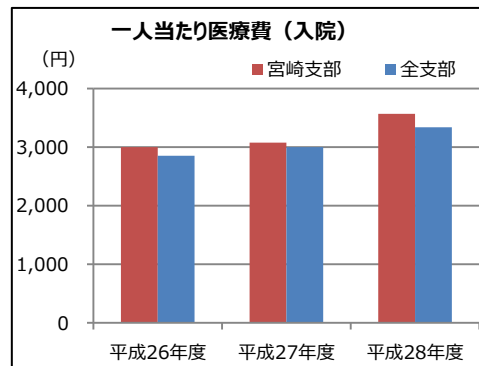
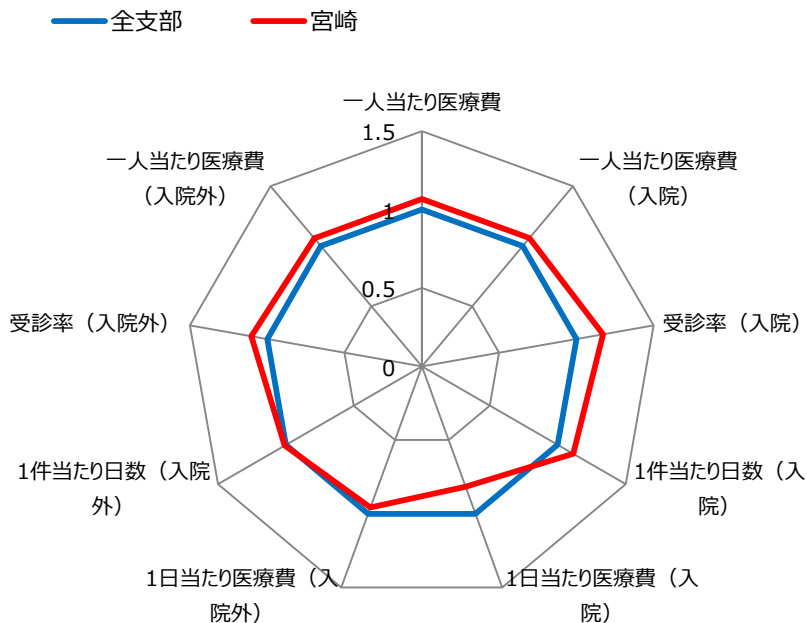


【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	933	870	929	896	1122	983
受診率 (千人あたり)	2.886	2.592	3.058	2.647	3.201	2.823
1件当たり日数 (日)	11.98	9.98	11.06	9.86	12.02	9.82
1日当たり医療費 (円)	27,005	33,612	27,476	34,344	29,148	35,469

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	8,488	9,856	8,862	10,327	9,198	10,493
受診率 (千人あたり)	360.486	416.101	369.194	423.635	379.952	438.209
1件当たり日数 (日)	1.32	1.34	1.31	1.32	1.30	1.30
1日当たり医療費 (円)	17,789	17,710	18,306	18,464	18,551	18,352

8. 疾病別の医療費三要素

(6) 脳血管疾患 (平成28年度)



【入院】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	2,998	2,851	3,077	3,001	3,567	3,338
受診率 (千人あたり)	4.262	3.748	4.350	3.857	4.841	4.125
1件当たり日数 (日)	19.83	17.87	18.92	17.72	19.52	17.52
1日当たり医療費 (円)	35,477	42,556	37,388	43,909	37,737	46,205

【入院外】	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部	宮崎支部	全支部
一人当たり医療費 (円)	1,000	1,050	1,075	1,058	1,076	1,011
受診率 (千人あたり)	42.247	41.223	44.596	41.268	45.904	41.618
1件当たり日数 (日)	1.34	1.39	1.33	1.37	1.36	1.35
1日当たり医療費 (円)	17,718	18,377	18,108	18,747	17,219	18,008

9. 各データに基づく現状

- 加入者について、宮崎支部の被保険者は増加しており、27年度と比較すると約4,800人増加し、約230,500人であった。被扶養者は、27年度と比較すると約700人減の約165,900人であった。
(参考 27年度 平均被保険者数：約225,700人 平均被扶養者数：約166,600人)
- 入院医療費は、204.1億円から207.4億円に約3.3億円増加し、医療費の伸び率は1.58%であった。医療費の伸びの要因を分解すると、加入者増加の影響が1.02%、高齢化の影響が0.95%、それ以外の影響が-0.39%と推計される。
- 入院外医療費（調剤含む）〔以下、入院外医療費〕は392.1億円から397.5億円に約5.4億円増加し、伸び率は1.38%であった。医療費の伸びの要因を分解すると、加入者増加の影響が1.02%、高齢化の影響が0.89%、それ以外の影響が-0.53%と推計される。
- 入院及び入院外の加入者一人当たり医療費（年齢調整後）は、全支部の中で平均的な金額であるが、入院医療費と入院外医療費に分けると、一人当たり入院医療費は全国平均より2,966円高く、一人当たり入院外医療費は全国平均より2,957円低く、入院医療費が支部全体の医療費を引き上げている。
- 入院医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全国平均の差について、疾病分類ごとに全国平均との差の影響額を分解すると、「X V：妊娠、分娩及び産じょく」が+1,081円、「X IX：損傷、中毒及びその他の外因の影響」が+856円と高い。
- 入院外医療費の支部加入者一人当たり医療費（年齢調整後と全国平均の差について、疾病分類ごとに全国平均との差の影響額を分解すると、「高血圧性疾患」を含む「IX：循環器系の疾患」が+1,198円、次いで「腎不全」を含む「X IV：腎尿路生殖器系の疾患」が+1,001円と高い。
- 入院医療費について、「受診率」、「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」の三要素に分解し全支部と比較すると、「受診率」の高さと「1件当たり日数」の多さが「加入者一人当たり医療費」を高くしている要因と考えられる。
- 生活習慣病関連の疾病にかかる医療費の三要素について、「高血圧性疾患」の「受診率」は入院・入院外ともに高かった。「腎不全」においては、入院外の「受診率」が高く「1件当たり日数」が多かった。

支部の加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全国の加入者一人当たり医療費との差額の影響額分解

計算方法

- ①都道府県単位保険料率の計算式のうち、医療給付費に係る保険料率（第1号都道府県単位保険料率）の計算式から、「支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）」の計算式を導き出す。（詳細は次ページを参照）

支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費}$$

- ②上記計算式の左辺・右辺から「全国の加入者一人当たり医療給付費」を減算し、「支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後） - 全国の加入者一人当たり医療給付費」を求める計算式を導き出す。

支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後） - 全国の加入者一人当たり医療給付費

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}}$$

- ③上記計算式の「医療給付費」を「医療費（診療点数×10点）」に置き換え、支部の加入者一人当たり医療費（年齢調整後）と全国の加入者一人当たり医療費の差額を、疾病別の加入者一人当たり医療費の影響額に分解し、支部加入者一人当たり医療費引き上げの要因を分析する。

参考：第1号都道府県単位保険料率（激変緩和措置前）の計算式

1. 第1号都道府県単位保険料率（激変緩和措置前）の計算式

$$\frac{\text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額} + \text{③所得調整額}}{\text{支部の総報酬額}} = \frac{\text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額}}{\text{支部の総報酬額}} (\text{年齢調整部分}) + \frac{\text{③所得調整額}}{\text{支部の総報酬額}} (\text{所得調整部分})$$

①支部の医療給付費

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

②年齢調整額

$$= \text{平均給付費} - \text{標準給付費}$$

$$= \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数} - \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

③所得調整額

$$= \text{支部総報酬按分給付費} - \text{平均給付費}$$

$$= \text{全国の医療給付費} \times (\text{支部の総報酬額} / \text{全国の総報酬額}) - \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}$$

2. 年齢調整後の支部医療給付費

年齢調整後の支部医療給付費

$$= \text{①支部の医療給付費} + \text{②年齢調整額} (\text{上記計算式の分子部分})$$

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

$$+ \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数} - \sum_{\text{年齢階級}} \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数}$$

$$= \sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}$$

$$+ \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}$$

3. 支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）

$$\text{支部の加入者一人当たり医療給付費（年齢調整後）} = \frac{\text{年齢調整後の支部医療給付費}}{\text{支部加入者数}}$$

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費} \times \text{支部の加入者数}}{\text{支部加入者数}}$$

$$= \frac{\sum_{\text{年齢階級}} \{ (\text{年齢階級ごとの支部の加入者一人当たり医療給付費} - \text{年齢階級ごとの全国の加入者一人当たり医療給付費}) \times \text{年齢階級ごとの支部加入者数} \}}{\text{支部加入者数}} + \text{全国の加入者一人当たり医療給付費}$$